

**令和7年度（第48期）
事業報告書
（令和7年4月1日～令和8年3月31日）**

公益財団法人岡山県郷土文化財団

〒700-0822

岡山市北区表町一丁目7番15号 702号

TEL 086-233-2505

URL <https://www.o-bunka.or.jp>



目次

I 事業実施状況	3
公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）	4
（1）岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業	4
（2）岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業	5
公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）	6
（1）資料の収集、保存・公開	6
（2）講演会・研修会等の開催	6
（3）講師の派遣	8
（4）定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布	8
（5）その他	9
公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）	9
（1）地域文化の創造、育成に関する事業	9
公4 受託等事業（第4条第5号関係）	10
（1）文化財庭園「後樂園」の管理運営受託	10
（2）「犬養木堂記念館及び生家」及び「岡崎嘉平太記念館」の指定管理	14
（3）岡山県自然保護センター	19
II 法人概要	22
1 会員の状況	22
2 役員に関する事項	22
3 職員に関する事項	24
III 役員会に関する事項	26
1 理事会	26
2 評議員会	28

I 事業実施状況

財団設立の目的である、「岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する」ことをめざし、県、市町村、民間団体、会員等と連携して次の事業を実施した。

(参考)

定款第4条第1項に掲げる事業

- (1) 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等（以下「文化財等」という。）の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- (2) 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- (3) 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- (4) 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの育成及び支援
- (5) 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公1 文化財等保護活用事業（第4条第1号、第4号関係）

（1）岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業

① 備中漆復活支援

② 文化財庭園後楽園の保護・活用

ア 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人に広く周知、発信する取組

・第15回後楽園写真コンテスト作品募集

募集期間 令和7年7月18日（金）～9月8日（月）

応募総数 142点

審査 令和7年9月18日（木）

（最優秀賞1点、優秀賞2点、入選10点
ほか）

表彰式 令和7年12月6日（土）

写真展 令和7年12月20日（土）

～令和8年1月4日（日）

その他 入賞作品を掲載した「後楽園カレンダー」
を作成販売

・「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応

（ガイド育成を含む。）

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日立ち寄り（4月～3月 23回）

・「岡山後楽園史」、「岡山後楽園なるほど大百科」の頒布

イ 後楽園の入園者への利便性向上の取組

・音声ガイド、コインロッカー等のサービス

・記念メダル等の頒布

ウ 文化財保護支援自動販売機協賛金事業

（株）伊藤園岡山支店と連携して、文化財保護支援協賛金の確保を目的に後楽園に
自動販売機を設置

設置台数 1台（36種類）

設置場所 後楽園駐車場入り口付近

設置時期 令和3年10月1日（金）～

エ お殿様の食事再現事業

後楽園で殿様が食べた料理を再現したレシピ集「岡山後楽園 殿様の御馳走帖」に
掲載されている献立を提供する料理店を「殿様の御馳走帖料理」提供店として認定
（4店）するとともに、認定料理の食事会や試食会を実施



- ・「美味しいお茶の入れ方講座」で空豆羹と小倉野を茶菓子として提供

令和7年6月20日（金）参加者 40人

- ・「狂言鑑賞会」で主任研究員の解説付き殿様御膳コースを設定

令和7年 9月19日（金）参加者 27人

令和7年10月17日（金）参加者 33人

令和7年11月14日（金）参加者 29人



オ 殿様の御馳走帖ブランディング事業（観光庁補助事業）

「殿様の御馳走帖」料理を通じて後樂園の歴史、伝統、食文化を体験・楽しむことを目的としたガストロノミーツーリズム型旅行商品を造成

③ 自然保護事業

- ・(公社)日本ナショナル・トラスト協会との連携

全国のトラスト活動について情報収集を行うとともに、行事等の情報提供

（２）岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

① 「内田百閒記念碑園」の維持管理

岡山県から土地の貸与を受け、岡山市中区小橋町旭川河川用地内に、寄附金等により整備した「内田百閒記念碑園」の維持管理を実施



② 岡山県庁分庁舎「百閒コーナー」の維持管理

岡山県と協力して、岡山県庁分庁舎(旧三光荘)1階に整備した「百閒コーナー」の維持管理を実施



③ 「池田光政公御涼所跡」^{おすずみしよ}の維持管理

岡山市北区中原地内の県有地に、寄附金等により復旧・整備した「池田光政公御涼所跡」の維持管理を地元町内会に委託して実施



公2 普及啓発事業（第4条第2号関係）

（1）資料の収集、保存・公開

① 内田百閒等関係資料の寄託受入

遺族などから寄託された内田百閒等ゆかりの品々を保存、整理

② 内田百閒及び生田安宅（医学者）資料の保存、公開

遺族などから寄贈された内田百閒及び生田安宅ゆかりの品々を保存、資料提供

③ 財団収集資料の公開

ア 植物関係図書・文献等の整理公開

- ・植物研究家難波早苗氏から譲渡された資料（書籍約 5,300 冊、雑誌約 7,000 冊）を岡山県立図書館に寄託（「難波早苗文庫」）
- ・同植物標本（約 3,300 点）を岡山県自然保護センターに寄託
- ・植物関係図書を引き続き定期購読して、岡山県立図書館に寄託

イ 郷原漆器資料の公開

- ・財団が郷原漆器復活のために収集した郷原漆器（約 60 種類、約 7,000 点）を岡山県立博物館に寄託

ウ 郷土画家の秀作の公開

- ・財団が購入及び寄贈を受けた郷土画家の秀作(6 人、10 点)を岡山県立美術館に寄託

エ 資料の特別利用件数

- ・百閒資料他写真データ貸出 5 件

（2）講演会・研修会等の開催

① 郷土文化講座の開催

ア 第1回 瀬戸内市の自然と文化－個性ゆたかな牛窓・邑久・長船の歴史－ 令和8年2月13日（金）

会場：岡山県立図書館 デジタル情報シアター

参加者 39 人（うち会員 31 人）

講師：公益財団法人瀬戸内市歴史まちづくり財団専務理事 村上 岳

イ 第2回 「二色が岡景観復元整備事業」概要説明、岡山後楽園 「二色が岡」その魅力

令和8年3月3日（火）

講師：逸見浩二（岡山県土木部都市局都市計画課長）

万城あき（岡山県郷土文化財団主任研究員）

会場：岡山県立図書館 多目的ホール

参加者 55 名（うち会員 37 名）

ウ 第3回 『現代語訳 美作太平記』を読み解く－書籍の監修作業を通じて－ 令和8年3月7日（土）

講師：森 俊弘（岡山地方史研究会会員）

会場：岡山県立図書館 多目的ホール

参加者 28 名（うち会員 20 名）

② 現地研修会

岡山の貴重な自然や文化財等の所在地や先賢ゆかりの地へ赴き、現地見学や体験を行うとともに、専門家の話を聞き知見を深める現地研修会を開催

ア 地図をもって城下町を歩く第 6 弾「水の手筋と旧山陽道のなごりを歩く」

令和 7 年 6 月 6 日（金）

参加者 28 人（うち会員 23 人）

講師：万城あき（郷土文化財団主任研究員）

岡山県庁（内櫓跡）から水の手筋に残る伊木家長門屋敷内櫓や素軒屋敷櫓跡、森崎稲荷、旧京橋橋脚などを見学。旧山陽道を通り大手門付近を関係する地図を持って歩いた。



イ 「備中に残る江戸時代の町並みを歩く－鴨方往来と矢掛宿」

令和 7 年 6 月 13 日（金）

参加者 36 人（うち会員 29 人）

講師：小山朋子（かもがた町家公園園長）

かもがた町家公園を中心に岡山城下と笠岡を結ぶ岡山藩の幹線道であった鴨方往来と、旧山陽道の宿場町矢掛宿を見学した。



ウ 「備中高梁に残る名家を訪ねる」

令和 7 年 11 月 28 日（金）

参加者 44 人（うち会員 31 人）

講師：田村啓介（高梁市教育委員会）

宇治町の吹屋往来沿いにある元仲田邸、分家の南仲田邸（酒造業）、広兼邸（ベンガラとローハの製造）と旧片山家住宅（ベンガラの製造）や旧吹屋小学校のある吹屋の町並みを見学した。



エ 「笠岡諸島真鍋島を訪ねる」

令和 8 年 3 月 26 日（木）

参加者 30 人（うち会員 18 人）

講師：安東康宏（笠岡市教育委員会）

真鍋島の本浦港周辺に残る真鍋家住宅、圓福寺、真鍋中学校、八幡神社御旅所、幽鬼の浜を見学した。



③ 特別解説会等

ア 特別展「岡山の文化と出会う－宗教美術から超絶技巧まで－」特別解説会

令和8年2月20日（金）

会場：岡山県立博物館

参加者 16 人（うち会員 13 人）

講師：岡崎有紀（岡山県立博物館学芸員）

馬野琴巳（岡山県立博物館学芸員）

（３）講師の派遣

後楽園や岡山の先賢の事績等に関する講座等に事務局から関係職員を派遣（13 件）

（４）定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布

① 定期刊行物

ア 広報誌「きび野」の発行

第 172 号(6 月)、かわら版第 7 号(9 月)、第 173 号(1 月)、

かわら版第 8 号(3 月) 各 2,500 部

イ 財団ニュース「お知らせ」送付

4 回（4 月、7 月、10 月、1 月） 各 1,500 部

ウ 郷土文化講座講義録「岡山の自然と文化」

3 月発行（1,600 部）

② 県民愛唱歌「みんなの心に」の頒布

③ 既作成の映像資料、印刷物等の頒布

- ・岡山県自然・文化財シリーズ
- ・岡山県人物シリーズ
- ・文化財団のあゆみ等

④ 財団ホームページの更新運営

令和 5 年 10 月から、スマホ対応「レスポンシブデザイン」を導入するとともに、イベント申込フォームなどの新規機能を追加

⑤ インスタグラム公式アカウントの開設

令和 6 年 10 月から、Instagram のメインユーザーである若い世代（特に女性）に向けて、後楽園でのイベントや内田百閒文学賞、現地研修会などの最新情報をタイムリーに発信



⑥ LINE 公式アカウントの開設

令和 8 年 2 月から、新たなユーザー獲得を目的に、イベントや内田百閒文学賞などの情報を発信。登録者には、財団行事の参加料が 500 円引きになるクーポンを贈呈



(5) その他

新規会員募集活動等

令和 7 年 9 月 5 日（金）

会場：ザ・キャピトルホテル東急（東京都千代田区）

参加者 350 人

令和 7 年度東京岡山県人会総会・県人の集いに
出展し、内田百閒文学賞と財団活動の PR を実施



公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）

(1) 地域文化の創造、育成に関する事業

① 会員作品展

第 43 回岡山県郷土文化財団会員作品展

令和 7 年 5 月 27 日（火）～6 月 1 日（日）

天神山文化プラザ 第二展示室

出品点数 79 点

（絵画 35 点、写真 31 点、書 4 点、その他 9 点）

入場者 783 人



② 岡山県「内田百閒文学賞」

岡山県が生んだ名文筆家 内田百閒の生誕百年を
記念して平成 2 年に創設された「内田百閒文学賞」を
岡山県と共催で運営し、岡山にゆかりのある作品を
全国から募集・贈賞することにより、岡山県の文化の
振興を図り、岡山の魅力を全国に発信



ア 第 17 回

- ・作品集発行 令和 7 年 4 月
- ・表彰式及び座談会 令和 7 年 4 月 25 日（金）
岡山県立美術館ホール
参加者 200 人



イ 第18回

- ・運営委員会 令和7年6月23日（月）
- ・募集開始日 令和7年8月1日（金）
- ・協賛企業/団体 特別協賛 岡山商工会議所
一般協賛 県内企業13社

③ 岡山県郷土文化財団クラシックコンサート

令和7年度芳井生涯学習センター開館30周年記念
岡山県郷土文化財団クラシックコンサート岡山交響
楽団演奏会

令和8年2月15日（日）

芳井生涯学習センター ホール

参加者 300人



④ 県内各地で開催される各種文化活動の共催・後援

特別展「響きあう絵画 宮城県美術館コレクション」（岡山県立美術館）ほか 50件

（2）苗木交付事業

梅、桜、桃などの苗木を希望する市町村や団体に無料で交付

公4 受託等事業（第4条第5号関係）

（1）文化財庭園「後樂園」の管理運営受託

① 管理業務

ア 園地、亭舎、樹木等の維持管理（小修繕を含む）

イ タンチョウの飼育

- ・郭沫若系統維持を目的に人工授精の実施（4月～6月）
- ・飛翔個体の次世代育成のため、岡山県自然保護センターから有精卵の譲渡を受け、托卵により6月24日にタンチョウのヒナが誕生した。

ヒナは順調に生育していると思われていたが、7月17日に急性硬膜下血腫及び側弯症のため死亡した。

② 運營業務

ア 入園業務

入園券の販売、改札、入園料の収入代行等

イ 亭舎貸出

園内亭舎の貸出予約受付、貸出に伴う連絡調整、使用料の収入代行等

ウ 入園者等への情報提供

パンフレットの作成・配付、園内行事・施設の案内等

エ 後楽園専任ボランティアの育成、実施調整等

(ア) 「後楽塾」の育成及び実施調整

- ・21期生募集及び育成

基礎講座（11月から3月まで15回）修了後、出発式（3月）から2年間
ボランティア活動を実施予定

応募者数 男性10名、女性9名 計19名（うち外国語7名）

(イ) 後楽園登録制ボランティア「キラリ応援隊」

- ・ガイド活動実施調整（令和8年3月末現在）

ガイド実施件数及び人数 2,127件 5,887人

- ・清掃部門の実施調整

4～6月、9月～3月（各月3日間）

参加者 320人

12月7日（一斉清掃）

参加者 111人



③ 行事等運営

ア 伝統年中行事

- | | | |
|------------|------------------------|-----------------------|
| (ア) 茶つみ祭 | 令和7年5月18日（日） | 美作市海田茶摘み踊り保存会 |
| (イ) お田植え祭 | 令和7年6月8日（日） | 哲西はやし田植え保存会、神代郷土民謡保存会 |
| (ウ) 観蓮節 | 令和7年7月6日（日） | 延養亭での箏曲演奏、茶席 |
| (エ) 名月観賞会 | 令和7年10月6日（月） | 延養亭での箏曲演奏、茶席 |
| (オ) 松の菰巻き | 令和7年10月15日（水） | |
| (カ) 菊花大会 | 令和7年10月19日（日）～11月9日（日） | |
| (キ) 後楽能 | 令和7年11月3日（月・祝） | 岡山能楽振興会 |
| (ク) 新春箏曲の会 | 令和8年1月1日（水・祝） | 延養亭での箏曲演奏 |
| (ケ) 芝焼き | 令和8年2月4日（水） | |
| (コ) 松の菰焼き | 令和8年2月18日（水） | |
| (サ) 開園記念日 | 令和8年3月2日（月） | |

イ 後楽園の伝統行事等に併せた行事等へ彩りを添える取組

(ア) タンチョウの園内散策

令和7年9月28日（日）、10月13日（月・祝）、
19日（日）、26日（日）、11月2日（日）
12月6日（土）、14日（日）

令和8年2月15日（日）、23日（日）

※令和8年1月1日（木）、3日（土）、10日（土）

は、津山市で高病原性鳥インフルエンザ発生のため中止



ウ 後楽園の魅力発信のための取組

(ア) 初夏の延養亭特別公開

令和7年5月19日(月)～25日(日)

1日6回(各回20分程度)

参加者 426人(未就学児7名含む)

(イ) お田植え体験会

令和7年6月9日(月)

岡山市立岡山中央小学校5年生 118人

(ウ) 稲刈り体験会

令和7年9月29日(月)

岡山市立岡山中央小学校5年生 115人

(エ) 秋の延養亭特別公開

令和7年10月20日(月)～26日(日)

午前9時30分から1日6回(各回20分程度)

参加者 446人(未就学児1名含む)



エ 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人に広く周知、発信する取組

(ア) 後楽塾(後楽園専任ボランティア)等の育成、活動支援

園内ガイドに必要な歴史的知識を提供し、定期的にミニ講座等でフォローアップ、サポートを実施

(イ) 後楽園公式ホームページの更新協力

オ 後楽園魅力向上委員会事業への協力

(ア) 夜間特別開園「春の幻想庭園」

令和7年4月25日(金)～5月6日(月) 18:00～21:30

(イ) 夜間特別開園「夏の幻想庭園」

令和7年8月1日(金)～31日(日) 18:00～21:30

(ウ) 夜間特別開園「秋の幻想庭園」

令和7年11月14日(金)～24日(月・祝) 18:00～20:30

カ 後楽園の魅力発信のための財団の受託事業

(ア) 和文化おもてなし事業

・「和文化体験」

令和7年8月3日～12日のうち8日、12月20日

10講座 計14回実施

参加者 計大人98人、小人74人 計172人

幻想庭園等関連事業として、三味線などの邦楽や華道、茶道、和漆色絵付、烏城彫、ミニ門松作りなどの体験講座を実施



- ・「座敷で楽しむ」

定期開催 原則毎月第1・第2・第3木曜日

園内建物の無料公開と四季折々の和文化を楽しむ簡単なワークショップ等を実施し、建物公開では、通常入れない建物を公開して専任ガイドが建物の歴史や後樂園のみどころを解説

〈建物公開〉

令和7年4月3日(木)～令和8年3月19日(木) 28回実施

参加者 計 4,445人

〈ワークショップ〉

苔玉体験

令和7年6月14日(土) 参加者 20人

美味しいお茶の入れ方講座

令和7年6月20日(金) 参加者 40人

- ・「ワークショップ等」

県内各地域の伝統文化、工芸等を取り入れたワークショップや後樂園にふさわしい音楽や芸能イベントを実施

畳縁ワークショップ

令和7年4月29日(火) 参加者 17人

歴史講演会

令和7年5月1日(木) 参加者 29人

水引細工ミニ体験

令和7年5月3日(土) 参加者 22人

撫川うちわ作り体験

令和7年7月30日(水) 参加者 18人

狂言鑑賞会

令和7年9月19日(金) 参加者 46人

令和7年10月17日(金) 参加者 68人

庭園コンサート(箏：大川義秋氏)

令和7年10月18日(土) 参加者 302人

神代和紙で干支飾りを作ろう

令和7年11月1日(土) 参加者 18人

雅楽鑑賞会

令和7年11月14日(金) 参加者 82人

倉敷芸術科学大学後樂園屏風展

令和7年11月15日(土)～17日(月) 参加者 2,381人



作州絢展

令和7年11月19日(水)～21日(金) 参加者 460人

(イ) 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

山陽・山陰コース(周遊)で水曜日(4月～3月:23回)に立ち寄る
ツアー客に対し、後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応

(2) 「犬養木堂記念館及び生家」及び「岡崎嘉平太記念館」の指定管理

① 犬養木堂記念館

ア 基本的事業

(ア) 記念館、木堂生家、木堂塾等(駐車場、墓地を含む。)の施設及び設備等の来館者への提供

(イ) 犬養木堂に関する資料の収集(寄附、寄託)・保管及び展示

(ウ) 犬養木堂に関する専門的な調査研究等

(エ) 記念館、木堂生家、木堂塾の施設及び設備等の維持管理(小修繕を含む)

(オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

(ア) 第31回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

特別賞 25点、入賞 412点、入選 1,076点

展 示 令和7年3月16日(日)～5月5日(月)

入館者 1,991人

(イ) 木堂祭

令和7年5月15日(木)

記念講話「犬養毅と緒方貞子」

講 師 倉敷芸術科学大学名誉教授 時任英人氏

参加者 70人

地元ボランティアによる琴の演奏 生け花の展示

入館者 270人

(ウ) 一品展45

令和7年6月1日(日)～6月30日(月)

入館者 632人

木堂が同じ刀剣の趣味を持つ榊原鋳硯の画へ

題賛をしたための掛け軸とその関連資料を展示

(エ) 夏の特別展「木堂をさがせ!～写真に残る絆～」

令和7年7月30日(水)～8月31日(日)

入館者 669人



木堂が写っている集合写真を展示、その中から
木堂を探すとともに、一緒に写っている人物の解説
を加えることで木堂の人脈を紹介

(オ) 生誕170年記念展 「木堂と岡山―備中庭瀬の人」

令和7年10月1日(水)～12月1日(月)

入館者 2,386人

備中庭瀬村で生まれ、岡山を選挙区として活躍
し、県初の内閣総理大臣になった木堂の地元への
思いや関わりを多方面から紹介



(カ) 謎解きゲーム「本物の旗はどれでしょう?！」

令和7年10月10日(金)～12月1日(月)

参加者 658人

記念館内に点在する様々な謎を解いて正しい
犬養家の家紋が描かれている旗を特定する
謎解きゲームを開催



(キ) 特別企画展「木堂のことほぎ」

令和8年1月5日(月)～2月15日(日)

参加者 848人

新春にあわせて、木堂の年賀状やおめでたい
文字を書いた木堂の書を展示



(ク) 第32回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

募集期間 令和7年6月～10月17日(金)

応募総数 3,005点

審査 令和7年12月9日(火)

表彰式 令和8年2月21日(土)

作品展示 令和8年3月15日(日)～5月5日(火)

(ケ) 木堂記念館主催の企画展(3回)を対象としたスタンプラリー

全企画展見学者でスタンプを3つ集めた方へ記念品をプレゼント

(コ) 資料の受け入れ等

寄贈資料 8件(29点)

寄託資料 0件

購入資料 0件

(サ) 行為の許可件数等 34件

② 岡崎嘉平太記念館

ア 基本的事業

- (ア) 記念館設備等の来館者への提供
- (イ) 岡崎嘉平太に関する資料の収集（寄附、寄託）・保管及び展示
- (ウ) 岡崎嘉平太に関する専門的な調査研究等
- (エ) 記念館設備等の維持管理
- (オ) 記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

(ア) 第 19 回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」

募集期間 令和 6 年 7 月～令和 7 年 3 月 3 日（月）

応募総数 180 点

審 査 令和 7 年 3 月 27 日（木）

表彰式 5 月 24 日（土）

写真展 記念館・企画展示室会場

令和 7 年 4 月 16 日（水）～6 月 15 日（日）

来場者 1,286 人

岡山県天神山文化プラザ会場

令和 7 年 7 月 15 日（火）～7 月 20 日（日）

来場者 710 人

ワークショップ「オリジナル缶バッジ作り」

令和 7 年 4 月 20 日（日） 記念館前通路

参加者 18 人 ※同日「第 34 回吉備高原さんさん祭り」開催



(イ) わくわく科学塾

令和 7 年 7 月 4 日（金）

きびプラザ 3 階大ホール

参加者 90 人

講師 岡山大学総合技術部（旧工学部創造工学センター技術支援部）技術職員



(ウ) 夏休みミニ企画展

「岡山のタンチョウ展－じつは嘉平太さんとも縁があった?!－」

令和 7 年 7 月 31 日（木）～8 月 31 日（日）

来場者 989 人

同時開催「図書室」

タンチョウを含む鳥類に関する本を紹介

令和 7 年 7 月 31 日（木）～8 月 27 日（水）

来場者 117 人（嘉あちゃんの部屋）

関連イベント／ワークショップ「オリジナル缶バッジ作り」



令和7年8月30日(土)

参加者 29人(きびプラザ南口風除室)

(工) 秋の特別企画展「岡崎嘉平太と日中友好に尽くした人々Ⅱ 郭沫若」

令和7年9月22日(月)～12月21日(日)

郭沫若氏が旧制第六高等学校に留学して
110周年、郭氏の生涯や功績、岡崎氏との
交流や岡山とのつながり、郭氏ゆかりの地等
を紹介

来場者 605人



(才) 第19回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展

令和7年9月26日(金)～10月20日(月)

自然保護センター センター棟スロープ

来場者 2851人

(力) 第19回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展

令和7年10月24日(金)～11月16日(日)

シゲトーアリーナ岡山 エントランスホール

(キ) 第19回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」入賞作品展 in 総社

令和7年11月22日(土)～12月14日(日)

総社市総合文化センター 市民ギャラリー

(ク) 岡崎嘉平太がめざした世界平和への道を考える 第24回講演会

令和7年10月19日(日)

岡山県立図書館デジタル情報シアター

来場者 60人

講師 遊佐 徹氏 岡山大学副理事

演題「近代岡山地域の中国交流―知られざるエピソードを中心に―」

後援/総社市

協賛/全日本空輸(株)、(株)トマト銀行、両備ホールディングス(株)



(ケ) 岡崎嘉平太国際奨学財団第35期生4名岡山研修受入

令和7年12月3日(水)

毎年来町し、記念館見学、地元小学校の児童との交流、大和山山頂に
建つ嘉平太氏の碑の清掃や見学等、吉備中央町国際推進協会会員等地元
の方々との交流

(コ) 岡崎嘉平太記念館 令和7年度 新春ミニ企画展

「第3回岡崎嘉平太記念館の目正月展」

令和8年1月10日(土)～1月26日(月)

来場者 112人



(サ) 第18回嘉平太が愛したふる里の子ども作品展

令和8年2月14日(土)～3月1日(日)

来場者 141人(2月末現在)

(シ) 岡崎嘉平太記念館運営協議会の開催

令和7年6月10日(火) 第1回協議会

令和8年2月3日(火) 第2回協議会

令和4年4月、開かれた記念館の運営を目指して

地元自治体、関係機関・団体・企業等の10名の委員

で構成する岡崎嘉平太記念館運営協議会を設立



(ス) 「嘉あちゃんの部屋」利用促進

・きのこ写真展

令和7年9月8日(月)～9月25日(木) 来場者 172人

主催 岡山きのこ研究会

・横田素行絵画展

令和7年10月22日(水)～10月31日(金) 来場者 175人

主催 横田素行(吉備中央町在住)

・吉備高原公民館 ミニミニ文化祭 2025

令和7年11月1日(土)～11月3日(月) 来場者 76人

主催 吉備中央町吉備高原公民館

・2024年度 岡山県自然保護センター写真展

令和7年11月6日(木)～11月30日(日) 来場者 213人

主催 岡山県自然保護センター

・令和7年度 吉備中央町図画展(協力)

令和8年1月10日(土)～1月26日(月) 来場者 161人

主催 吉備中央町教育研修所

・第4回森の宝石「ブッポウソウ」絵画展(協力)

令和8年1月29日(木)～2月22日(日) 来場者 170人

主催 ブッポウソウ吉備中央町会

(セ) 出前講座

学校での道徳・社会の授業や総合学習、公民館

などでの人権・文化講座において出前講座を実施

・加賀南小学校6年生来館

令和7年5月9日(木) 受講者 29名

・加賀中学校淮安派遣中学生事前研修

令和7年7月28日(月) 受講者 15名



- ・町内新任教職員研修

令和7年8月21日(金) 受講者 7名

- ・加賀東小学校4年生来館

令和7年11月17日(月) 受講者 21名

- ・加賀西小学校4年生来館

令和8年1月26日(月) 受講者 14名

- ・岡山県立岡山朝日高等学校ボランティア講演会

令和8年1月22日(木) 受講者 340人

(ソ) 「岡崎嘉平太記念館だより」の発行

記念館の活動報告や今後の予定、資料紹介等年2回(8月、2月)発行

(タ) 岡崎嘉平太記念館公式ホームページ及び公式Instagram

概ねホームページは月1回、公式Instagramは週1回更新

(チ) 資料の受入等

寄贈資料 2件(2点)

寄託資料 0件

購入資料 0件

(ツ) 行為の許可件数等 11件

(3) 岡山県自然保護センター

① 受託事業(再委託)

ア タンチョウ飼育に関すること

(ア) タンチョウのヒナ誕生

令和7年5月20日(火)

- ・公開

5月28日(水)～(南側放飼場)

6月18日(水)～(上池)

- ・名前募集

7月11日(金)～9月21日(日)

- ・選考会

10月3日

(イ) 鳥インフルエンザ対策

前年度～6月12日

イ 傷病鳥獣の保護に関すること

ウ 企画事業等

(ア) 人とみどりと野鳥のつどい



令和7年4月29日（火・祝）

タンチョウ散策、説明

（イ）ハスとタンチョウ（撮影会）

蓮の状態により中止

（ウ）友の会行事

タンチョウ写生大会とクラフト

令和7年8月2日（土）

説明（公開調整）

（エ）外部イベント等への出展協力

今年度はヒナ誕生のためブース出展のみ

（オ）2025年夏のボランティア体験受入

今年度は申込者無し

（カ）チャレンジ・ワークの受入れ

9月3日～5日 佐伯中学校1名

（キ）タンチョウと紅葉

令和7年11月15日、16日、23日、24日

（ク）タンチョウ餌やり体験&記念撮影

令和7年2月22日

（ケ）教育普及活動

各種学校校外活動等でのタンチョウ説明

令和7年8月17日、10月17日、11月7日

障がいを持たれる方の社会活動支援

令和7年6月7日

機関紙への投稿 1回

（コ）日本動物園水族館協会の種保存事業への調査協力

（サ）タンチョウ散策

ツムギ（R7年生）、ワケタン（H29年生）、ロクハ（H15年生）、アオ（H16年）

令和7年

9月13、14、15、17、19、20、22、23、25、26、27、28、29日

10月1、2、3、5、6、8、9、10、11、12、13、15、16、17、19、20、

22、23、24、25、26、27、28、29、30日

11月2、6、7、8、10、12、13、14、15、16、17、19、20、21、22、

23、24、30日

12月1、6、7、10、11、13、15、16日

令和8年

2月11、12、13、14、15、18、19、20、21、23日



(シ) 佐伯タンチョウフェスタ（和気町主催）協力
タンチョウ散策

令和7年11月1日

(ス) 新春タンチョウ散策

令和8年1月10、11、12日

鳥インフルエンザ発生により中止



② 協力

ア 後樂園 郭沫若氏系タンチョウの系統維持について

令和7年4月1日～6月19日

イ 後樂園 次世代タンチョウの育成について

令和7年4月1日～6月27日

ウ 蒜山タンチョウの里からの受け入れについて

令和7年11月27日

マミ(雌)、タンタン(雄)の2羽

③ 出向職員による対応

岡山県環境保全事業団へ職員1名出向（事務管理及びタンチョウ関係経理）

（参考）管理施設等入園（館）者数

（人）

施設名	令和7年度 3月末	令和6年度 3月末	増減
岡山後樂園	833,691	781,525	52,166
犬養木堂記念館	9,857	10,467	△610
岡崎嘉平太記念館	14,189	15,603	△1,414
自然保護センター	28,791	30,626	△1,835

Ⅱ 法人概要

1 会員の状況

単位：人（件数）

種 類	当期 3 月末	前期 3 月末	増 減
賛助会員	402	407	△5
一般会員	432	435	△3
団体会員	301（ 16）	358（ 19）	△57（△ 3）
家族会員	587（178）	619（188）	△32（△10）
合 計	1,722（194）	1,819（207）	△97（△13）

2 役員に関する事項（令和 8 年 3 月 31 日現在）

（1）理 事（9 名）

理 事 長	石 井 清 裕	代表理事	元 岡山商工会議所副会頭
副理事長	宮 野 欣 也	代表理事	岡山県環境文化部文化スポーツ振興監
副理事長	山 本 総 一		(株)中国銀行取締役専務執行役員(代表取締役)
理 事	池 永 亘		岡山県町村会事務局長
〃	小 松 原 竜 司		(株)山陽新聞社論説委員会主幹
〃	徳 永 誓 子		岡山大学学術研究院社会文化科学学域教授
〃	松 尾 光 義		元 (公財)岡山県郷土文化財団事務局長
〃	光 藤 伸 史		岡山県市長会事務局長
常務理事	信 江 幸 雄	業務執行理事	(公財)岡山県郷土文化財団事務局長

(2) 監 事 (2名)

監 事	小 川 洋	公認会計士
〃	山 田 宗 志	元 岡山県土地開発公社監事

(3) 評 議 員 (8名)

会 長	越 宗 孝 昌	(株)山陽新聞社相談役
副 会 長	中 村 正 芳	岡山県教育委員会教育長
	臼 井 洋 輔	元 吉備国際大学教授
	大 角 基 男	岡山県農業協同組合中央会専務理事
	河 田 啓 子	元 岡山県文化財保護審議会委員
	小 嶋 光 信	(公社)岡山県バス協会副会長
	高 橋 邦 彰	岡山県商工会議所連合会専務理事
	久 野 修 義	岡山大学名誉教授

3 職員に関する事項（令和8年3月31日現在）

職 員（30名）※契約職員、アルバイト職員を除く

所 属	職 名	氏 名	主 な 担 当 業 務	備 考
事 務 局 （6名）	事 務 局 長 （特定職員）	信 江 幸 雄	総括	常務理事
	次 長 （特定職員）	井 上 幸 代	総務、人事、和文化おもてなし事業	
	主 任 研 究 員 （特定職員）	万 城 あ き	郷土資料整理研究、広報誌	
	総 括 主 幹	畠 山 智 子	庶務、経理、文化講座	
	主 任	三 村 典 子	文学賞、作品展、研修会	
	主 任 （特定職員）	奥 山 和 美	和文化おもてなし事業、会員管理	
岡 山 後 楽 園 事 務 所 （12名）	所 長 （特定職員）	市 川 秀 樹	業務の総括、予算、契約	
	次 長 （非常勤嘱託）	渡 邊 環	総務、職員管理、施設利用	
	参 事 （非常勤嘱託）	渡 邊 智 美	施設利用、広報、ボランティア、庶務、経理	
	主 任（技 師）	栗 坂 智 人	施設・樹木等管理・保全	
	主 任（技 師）	西 中 章 徳	タンチョウ飼育、樹木管理	
	主 任 （特定職員）	佐 野 孝	亭舎利用、機械警備	
	技 師	加 藤 陽 子	施設・樹木等管理・保全	
	書 記	小 林 菜 美	入園業務全般	
	書 記	山 縣 恭 佳	ボランティア養成、予約管理	
	書 記	近 藤 真 由	庶務、経理	
	書 記	丸 川 祐 二	亭舎利用、広報	
	技 師	植 田 悠 子	タンチョウ飼育、樹木管理	

所 属	職 名	氏 名	主 な 担 当 業 務	備 考
自然保護センター (4名)	総括主幹 (特定職員)	戸田結実	庶務、経理	事業団出向
	主任(技師)	平田寛寿	タンチョウ飼育	
	技 師	村山菜穂子	タンチョウ飼育	
	技 師	室山日和	タンチョウ飼育	
犬養木堂記念館 (4名)	館長 (非常勤嘱託)	大本裕志	業務の総括	交替勤務
	副館長 (非常勤嘱託)	田野宏	業務の総括	
	総括主幹	国広佳代	庶務、経理	
	主幹(学芸員)	石川由希	資料整理、研究、展示企画	
岡崎嘉平太記念館 (4名)	館長 (非常勤嘱託)	杉原雅夫	業務の総括	交替勤務
	副館長 (非常勤嘱託)	松尾博信	業務の総括	
	主任(学芸員)	初岡綾子	資料整理、研究、展示企画	
	書記	大嶋志野	庶務、経理	

＊ 職員の異動状況

令和7年4月 1日 岡山県自然保護センター技師採用
岡崎嘉平太記念館参事を岡山後楽園事務所参事(特定職員)に再雇用

令和7年5月 1日 岡山後楽園事務所参事(特定職員)を岡山後楽園事務所参事(非常勤嘱託)に配置換

令和7年6月 1日 岡山後楽園事務所主任を岡山後楽園事務所主任(特定職員)に配置換

令和7年8月 1日 岡山後楽園事務所書記採用

令和7年8月31日 岡山後楽園事務所書記退職

Ⅲ 役員会に関する事項

1 理事会

開催 年月日	議 事 事 項	会議の結果
R7.5.23	第1回理事会 1 報告事項 (1) 資金運用状況について 現在保有している有価証券等の資金の運用状況について説明がなされた。 2 審議事項 (1) 令和6年度（第47期）事業報告及び決算 令和6年度の事業実施状況及び決算について報告がなされ、監事監査の結果、正確かつ妥当に処理されている旨の報告がなされた。 (2) 理事任期満了に伴う理事候補者の選出 後任理事候補者（1名） 宮野欣也 理事候補者（8名） 石井清裕、山本総一、池永亘、小松原竜司 徳永誓子、松尾光義、光藤伸史、信江幸雄 (3) 第14回定時評議員会の開催 令和7年6月4日（水）10:00～ 3 協議事項 (1) 役員の選定について 第14回定時評議員会（令7年6月4日）において、「第2号議案 理事の任期満了に伴う理事の選任」が提案どおり決議された場合、理事長（代表理事）、副理事長（代表理事）、副理事長、常務理事（業務執行理事）の選定について、定款第44条の規定に基づき、理事会を開催することなく理事会の決議を行いたい旨の提案がなされた。 審議事項 役員の選任について 理事長（代表理事） 石井清裕 副理事長（代表理事） 坂本洋介 副理事長 山本総一 常務理事（業務執行理事） 信江幸雄 4 その他 (1) 次回理事会開催予定等について 令和7年10月22日（水）予定	特に質問、意見なし 出席理事全員一致をもって原案どおり第14回定時評議員会に提出することを承認 (2)、(3)について、出席理事全員一致をもって原案どおり第14回定時評議員会に提出することを承認 出席理事全員一致をもって原案どおり開催することを承認 出席理事全員一致をもって原案どおり承認 特に質問、意見なし

R7.6.4	第2回理事会 一般社団法人及び財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び定款第44条の規定に基づく理事会の決議の省略等の方法により行った。 1 審議事項 (1) 役員の選定について <table><tr><td>理事長（代表理事）</td><td>石井清裕</td></tr><tr><td>副理事長（代表理事）</td><td>坂本洋介</td></tr><tr><td>副理事長</td><td>山本総一</td></tr><tr><td>常務理事（業務執行理事）</td><td>信江幸雄</td></tr></table>	理事長（代表理事）	石井清裕	副理事長（代表理事）	坂本洋介	副理事長	山本総一	常務理事（業務執行理事）	信江幸雄	第1回理事会において、理事全員から書面議決することの同意を得たので、決議の省略が行われた。 理事全員から同意書が提出されたこと及び監事全員から異議無い旨の書面が提出されたことから、可決承認する理事会の決議があったものとみなされた。
理事長（代表理事）	石井清裕									
副理事長（代表理事）	坂本洋介									
副理事長	山本総一									
常務理事（業務執行理事）	信江幸雄									
R7.10.22	第3回理事会 1 報告事項 (1) 令和7年度（第48期）上半期事業実施状況について 上半期(4月～9月)までの事業実施状況について説明がなされた。 (2) 資産運用状況について 現在保有している有価証券等の資金の運用状況について説明がなされた。 2 その他 (1) 池田光政公御涼所跡について 今年度末に岡山市から県に隣地が更地返還されることになり、来年度財団事業として跡地拡張と看板移設整備に取り組む旨、説明がなされた。 (2) 次回理事会開催予定等について 令和8年3月18日（水）予定	特に質問、意見なし 特に質問、意見なし 特に質問、意見なし 特に質問、意見なし								
R8.3.18	第4回理事会 1 報告事項 (1) 令和7年度（第48期）事業実施状況について 令和8年2月までの事業実施状況について説明がなされた。 (2) 資産運用状況について 現在保有している有価証券等の資金の運用状況について説明がなされた。 (3) 「池田光政公御涼所跡」拡張整備事業について 岡山市の消防機庫撤去に伴い更地で返還される土地を敷地として拡張し、砂利敷き、説明板設置、梅の木「花香実（はなかみ）」の植栽を行う計画（予算160万円以内）を提示した。	特に質問、意見なし 特に質問、意見なし 特に質問、意見なし								

	2 審議事項 (1) 令和8年度(第49期)の事業計画及び予算について 来年度の新規事業として「御涼所跡拡張整備」を計上。予算は経常収益4億4,764万円、経常費用4億4,315万円で、約448万円の黒字を見込み、事業安定資産に積み立てる。また、指定管理施設の次期(令和9年度～)応募も進める方針であるとの説明がなされた。 (2) 令和8年度資金運用計画について 基本財産は債券、その他は分散投資という現行方針を継続し、来年度も約3,243万円の分配金収入を見込むとの説明がなされた。 3 その他 次回理事会開催予定について 令和8年5月20日(水) 予定	光藤理事より事業計画の変更点や、JTB委託事業の反響について質問があったが、回答後、全会一致で承認された。 全会一致で承認 特に質問、意見なし
--	--	--

2 評議員会

開催 年月日	議 事 事 項	会議の結果
R7.6.4	第14回定時評議員会 1 報告事項 (1) 資金運用状況について 現在保有している有価証券等の資金の運用状況について説明がなされた。 (2) 令和6年度(47期)事業報告について 令和6年度の事業実施状況について報告がなされた。 2 審議事項 (1) 令和6年度(第47期)決算並びに監事の監査報告 監事監査の結果、正確かつ妥当に処理されている旨の報告がなされた。 (2) 理事の任期満了に伴う理事の選任 後任理事候補者(1名) 宮野欣也 理事候補者(8名) 石井清裕、山本総一、池永亘、小松原竜司、徳永誓子、松尾光義、光藤伸史、信江幸雄 3 その他	特に質問、意見なし 特に質問、意見なし 出席評議員全員一致をもって原案どおり承認 出席評議員全員一致をもって原案どおり承認 特に質問、意見なし

